

# 働き方改革アクションプラン

<b>会社名</b>	株式会社ベネッセホールディングス	<b>従業員数</b>	①5,000人以上
------------	------------------	-------------	-----------

## ① 長時間労働の是正（KPI）

- 2020年度末までに、グループ全体で、月の時間外労働時間数が80時間を超える社員をゼロにする。

## ① 長時間労働の是正（行動計画）

- 経営トップから、「長時間労働の是正」に関する定期的なメッセージを発信する。
- グループ全体の時間外労働をモニタリングし、長時間労働者が存在する個社・部門の実態分析と改善に向けたフォローアップを行う。
- グループ個社への労務監査を実施し、「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」に沿った是正、指導を行う。

# 働き方改革アクションプラン

<b>会社名</b>	株式会社ベネッセホールディングス	<b>従業員数</b>	①5,000人以上
------------	------------------	-------------	-----------

## ② 年休の取得促進（KPI）

- 2020年度末までに、グループ全体で、有給休暇取得日数を30%増加させる。

## ② 年休の取得促進（行動計画）

- 経営トップから、「メリハリのある働き方」に関する定期的なメッセージを発信する。
- グループ横断で実施するマネジメント研修のなかに『ワーク・ライフ・マネジメント』のプログラムを取り入れ、管理職が率先して、働きやすい職場環境を創っていく。
- グループ個社や部署ごとの事業実態に合わせ、有給休暇取得奨励日を年末年始や閑散期などに設定し、有給休暇の取得促進を図る。
- 育児や介護の事情を担う社員を中心に時間単位の年次有給休暇を望む声があることから、まずは導入できるグループ個社から時間単位の年次有給休暇を制度化する。

<b>会社名</b>	株式会社ベネッセホールディングス	<b>従業員数</b>	①5,000人以上
------------	------------------	-------------	-----------

# 働き方改革アクションプラン

## ③柔軟な働き方の促進（KPI）

- 2020 年度末までに「仕事と介護の両立」に関する方針と制度概要の認知度 50%以上
- 2020 年度末までに主要会社でのテレワーク導入率 50%以上

## ③ 柔軟な働き方の促進（行動計画）

### 【仕事と介護の両立】

- 「仕事と介護の両立」に関する方針と制度概要の認知度アップに向けて管理職向け、従業員向けの「仕事と介護の両立セミナー」実施を行う。
- イン트라ネット（※）を活用して「仕事と介護の両立」支援施策のアピールを実施する。  
※経営トップのメッセージやセミナーの実施状況や制度活用者の経験談などの掲載とともに「仕事と介護の両立ハンドブック」や介護相談窓口の活用促進

### 【テレワーク】

- すでにテレワークを実施中のグループ会社から具体的事例（課題と解決策）の紹介をする。  
（各グループ会社人事責任者経由での周知とイン트라ネット、社内報での告知）
- グループ会社のテレワーク導入に向けたサポート（制度・インフラ面）を実施する。